

平成31年度

鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科

博士前期課程

工学専攻

学 生 募 集 要 項

(追加募集)

- ◎ 一般入試
- ◎ 社会人特別入試

鳥 取 大 学

(追加募集 一般入試, 社会人特別入試)

	一般入試	社会人特別入試
出願資格審査 申請期間	1月8日(火)～11日(金)	
	※11ページ又は12ページを参照	
出願期間	1月22日(火)～25日(金)	
試験日	2月14日(木)	
合格発表	3月7日(木)	
入学手続	3月13日(水)	

目 次

	頁
I. 一般入試	1
II. 社会人特別入試	5
III. 入学手続等	9
IV. 出願資格審査	11
V. 入学者の受入れの方針	13
VI. コース一覧	14

I. 一般入試

1. コース及び募集人員

コース	募集人員
メタンハイドレート科学コース	若干名

※上記の募集人員は、一般入試，社会人特別入試の合計です。

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び平成31年3月までに卒業見込みの者
 - (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び平成31年3月までに授与される見込みの者
 - (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成31年3月までに修了見込みの者
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成31年3月までに修了見込みの者
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成31年3月までに修了見込みの者
 - (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成31年3月までに授与させる見込みの者
 - (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成31年3月までに修了見込みの者
 - (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
 - (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
 - (10) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者及び平成31年3月31日までに22歳に達する者
- (注) 上記(9)で出願する者は12ページ，(10)で出願する者は11ページを参照してください。

3. 出願手続

(1) 出願期間

平成31年 1月22日(火)から 1月25日(金)まで (必着)

受付時間は、9時から17時まで

(2) 出願書類提出先

〒680-8552 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学工学部教務係

(3) 出願方法

入学志願者は、次の(4)の出願書類等を持参又は郵送により提出してください。

なお、郵送の場合は「書留」とし、封筒の表に「大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程工学専攻出願書類等在中」と朱書してください。(期間内必着)

(4) 出願書類等(※出願書類受付後の記載事項の変更は認めません。ただし、⑦TOEIC®スコア証明書は除く。)

①志願票	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。
②写真票, 受験票, 振替払込受付証明書貼付票	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。 写真(上半身・無帽・正面向きで、出願前3か月以内に撮影したもの)を写真票及び受験票の所定の位置に貼り付けてください。<写真の大きさ:縦4cm×横3cm> 検定料を本学所定の振込用紙で振り込みのうえ、「振替払込受付証明書」を必ず受け取り、「振替払込受付証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。
③志望理由書	本研究科を志望した動機、入学後の研究計画及び本研究科修了後の将来の抱負を記載したもの(A4判2枚程度で任意様式)。
④卒業(修了)証明書又は 卒業(修了)見込証明書	出身(在籍)大学等の長などが作成したもの。 ただし、鳥取大学工学部を卒業した者及び卒業見込みの者は提出不要です。
⑤学士の学位授与証明書 又は授与申請の証明書等	出願資格(2)に該当する志願者で、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行したもの。ただし、授与される見込みの者は、学士の学位授与を申請する予定の証明書(所属長が発行したもの)。 または、出願資格(6)に該当する志願者で、当該大学が発行したもの。ただし、授与される見込みのものは、学士の学位授与を申請する予定の証明書(所属長が発行したもの)。
⑥成績証明書	出身(在籍)大学等の長などが作成し、厳封したもの。 ただし、鳥取大学工学部を卒業した者及び卒業見込みの者は提出不要です。
⑦TOEIC®スコア証明書 (原本) ・TOEIC®-公開テスト ・TOEIC®-IP (カレッジTOEIC®を含む)	出願開始日から遡って、4年以内に受験したもの。 (TOEIC®スコア証明書は書類確認後、受験票に同封して返却します。) *出願書類提出後、TOEIC®スコア証明書の差し替えを希望する者は、第1番目の試験科目の直前に限り試験室にて提出(差し替え)することを認めます。スコア証明書は面接時に返却します。 ※提出できない場合は工学部教務係に事前にお問い合わせください。
⑧受験票等返送用封筒	郵便切手362円分(速達料を含む。)を貼った長形3号封筒に、住所、氏名、郵便番号を明記してください。
⑨住所シール	住所シールに合格通知書および入学手続き書類を受け取る郵便番号、住所、氏名を記入してください。
⑩住民票等 (外国人志願者のみ)	日本に在住する外国人志願者は、市区町村長発行の住民票又は在留カードの写し(両面)等、在留資格が記載されたものを、その他の外国人志願者はパスポートの写しを提出してください。

①検定料	<p>30,000円</p> <p>本学所定の振込用紙を使用して、最寄りの銀行窓口又は郵便局（ゆうちょ銀行）窓口で振込みのうえ、「振替払込受付証明書」を必ず受け取り、「振替払込受付証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。（ATMは利用しないでください。また、手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。）</p> <p>「振替払込請求書兼受領証」は領収書となりますので、大切に保管しておいてください。</p> <p>※検定料は平成31年1月17日（木）～1月25日（金）までに振り込みをしてください。</p> <p>なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>（ア）検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった）場合</p> <p>（イ）検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合</p> <p>（ウ）検定料を誤って二重に振り込んだ場合</p> <p>上記（ア）～（ウ）に該当する場合は、必ず工学部教務係（TEL 0857-31-6761）へ連絡してください。返還の際には、「振替払込受付証明書」又は「振替払込請求書兼受領証」が必要となる場合がありますので、大切に保管しておいてください。（返還方法等の詳細については、文書でお知らせします。）</p>
------	--

注：TOEIC®スコア証明書を紛失した場合

受験後2年以内であれば再交付が可能です。再交付についての詳細は、TOEIC 運営委員会に直接問い合わせるか、TOEIC 公式HPを参照してください。鳥取大学の学生で、鳥取大学主催（TOEIC®-IP）のTOEIC®スコア証明書の再交付については、学生部教育支援課教務企画係（TEL 0857-31-5054）に、鳥取大学生生活協同組合主催（カレッジTOEIC®）のTOEIC®スコア証明書の再交付については、鳥取大学生生活協同組合（TEL 0857-28-2333）に問い合わせてください。

なお、TOEIC®スコア証明書の再交付には、申請から約2週間かかりますので注意してください。

4. 入試方法

入学者の選抜は、出願書類及び面接の結果を総合して判定します。

5. 試験日及び試験場

試験日 平成31年 2月14日（木）

試験場 〒680-8552 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学工学部

試験室等については、試験前日午後3時から工学部正面玄関に掲示します。

日程等

コース	日時	科目等	配点
メタンハイドレート科学コース	13:00～	面接	200
		出願書類	英語（TOEIC スコア）
	その他の出願書類		100
	合計		

6. 受験にあたっての留意事項

- (1) 試験当日、受験者は試験開始15分前までに試験室に入室してください。
- (2) 試験開始時刻に遅れた者は、係員に申し出て指示を受けてください。試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- (3) 試験当日、受験者は受験票を必ず持参し、試験の際には机上に置いてください。なお、受験票を忘れた者は、係員に申し出て指示を受けてください。
- (4) 試験開始から終了までの間は退出を認めません。試験中の発病又は用便等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- (5) 携帯電話等は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。
- (6) 本学は、構内全面禁煙です。

7. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談について

障がい等のために、受験上及び修学上配慮を希望する者は、平成31年1月11日（金）までに、次の事項を記載した文書（様式自由）に医師の診断書又は障害者手帳の写しを添えて、鳥取大学工学部教務係へ提出してください。

なお、本研究科が必要と認めた場合には、本研究科において志願者又はその立場を代弁し得る者等との面談等を行います。また、上記期限後に、不慮の事故等により配慮が必要となった者は、その時点で速やかに相談してください。

- (1) 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号
- (2) 志望コース
- (3) 出身大学、学部、学科等
- (4) 障がいの種類・程度
- (5) 受験上特別な配慮を希望する配慮
- (6) 修学上特別な配慮を希望する配慮
- (7) 出身大学等でとられていた修学上及び生活上等の措置
- (8) 日常生活の状況

8. 合格発表

平成31年 3月 7日（木）11時

本学ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、本人あて「合格通知書」を郵送します。（<http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>）

なお、電話等による照会には一切応じません。

9. その他

大規模災害等の不測の事態により入学試験の予定通りの実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験時間の短縮や試験日時、入試方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合、対応を本学ホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

平成31年度
鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程工学専攻入学者選抜試験
(一般入試)

入学志願票

		受験番号	※
志望コース	コース		
フリガナ		鳥取大学学生番号 (本学在学生のみのみ)	
氏名			
生年月日	昭和 平成 年 月 日生	性別	男 ・ 女
出願資格	国立 公立 私立 大学 学部 学科 短期大学 高等専門学校 専攻 昭和 ・ 平成 年 月 日 卒業 ・ 卒業見込 ・ 修了 ・ 修了見込		
連絡先	〒 — 携帯電話 — — 電話 — —		
履歴書			
昭和・平成 年 月	高等学校卒業		
昭和・平成 年 月			
昭和・平成 年 月			
昭和・平成 年 月			
昭和・平成 年 月			
昭和・平成 年 月			

- 注 1. 記入にあたっては、必ずインク又はボールペン（黒又は青）を使用してください。
2. ※印の欄を除きすべて記入し、該当事項を○で囲んでください。
3. 履歴は、高等学校卒業から現在（卒業見込み等）までを空白期間が無いように記入してください。なお、記入欄が不足する場合は、適宜別様に記載してください。
(自宅学習・予備校等も、もれなく記入してください。)

平成31年度鳥取大学大学院
持続性社会創生科学研究科博士前期課程
工学専攻入学者選抜試験 **写真票**
(一般入試)

受験番号	※
フリガナ	
氏名	
志望コース	コース

上半身・無帽・正面向き
出願3か月以内に撮影→

写真貼付
4 cm × 3 cm

平成31年度鳥取大学大学院
持続性社会創生科学研究科博士前期課程
工学専攻入学者選抜試験 **受験票**
(一般入試)

受験番号	※
フリガナ	
氏名	
志望コース	コース

写真票と同一のもの→

写真貼付
4 cm × 3 cm

* 志望コースについてはコース一覧参照

(切り離さないでください)

平成31年度鳥取大学大学院
持続性社会創生科学研究科博士前期課程
工学専攻入学者選抜試験 (一般入試)

振替払込受付証明書貼付票

- ◎日付印のある「振替払込受付証明書」を貼り付けてください。
(本人保管の「振替払込請求書兼受領証」は貼り付けないでください。)
- ・必ず銀行又は郵便局(ゆうちょ銀行)窓口で振り込んでください。
(ATMは利用しないでください)
 - ・「振替払込受付証明書」に日付印が無い場合は無効です。

Ⅱ. 社会人特別入試

近代の科学技術の急速な進展に伴う社会的要請に応えるため、各種の研究機関、教育機関、企業等において活躍中の社会人に対して、高度の研究能力の涵養や新しい学問分野についての知識、技術の修得の機会を提供することは、大学と社会の交流を深める上で極めて有意義であるとともに、大学にとっても教育研究機能の活性化を図る機縁となります。

本大学院では、このような趣旨から、社会人に対して、一般の入試方法とは異なる方法により入学者の選抜を実施します。

この入試により入学した者に対しては、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例による教育を実施します。

通常の教育方法では、企業等に活躍中の社会人研究者・技術者が博士前期課程で学ぶ場合、2年間完全に勤務を離れ学業に専念することになりますが、このような就学条件を満たすことは一般に困難です。したがって、このような社会人学生に対しては、大学院設置基準第14条に「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」と規定されているので、この制度を利用した教育方法の特例を実施するものです。

1. コース及び募集人員

コース	募集人員
メタンハイドレート科学コース	若干名

※上記の募集人員は、一般入試、社会人特別入試の合計です。

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- (10) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者及び平成31年3月31日までに22歳に達する者
- (注1) 出願資格(9)で出願する者は12ページ、(10)で出願する者は11ページを参照してください。
- (注2) 出願にあたっては、あらかじめ工学部教務係に必ずお問い合わせください。
(裏表紙に記載の問い合わせ先参照)

3. 出願要件

社会人特別入試に出願することのできる者は、上記1の出願資格のいずれかに該当し、さらに次に該当する者とします。

- (1) 各種の研究機関、教育機関、企業等に職員として勤務している研究者又は技術者で勤務先の所属長又はこれに準ずる者の推薦を受けた者
- (2) 原則として入学後も研究機関、教育機関、企業等の身分を有する者

4. 出願手続

- (1) 出願期間
平成31年 1月22日(火)から 1月25日(金)まで (必着)
受付時間は、9時から17時まで
- (2) 出願書類提出先
〒680-8552 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学工学部教務係
- (3) 出願方法
入学志願者は、次の(4)の出願書類等を持参又は郵送により提出してください。
なお、郵送の場合は「書留」とし、封筒の表に「**大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程工学専攻出願書類等在中**」と朱書してください。(期間内必着)
- (4) 出願書類等 (※ 出願書類受付後の記載事項の変更は認めません。)

①志願票	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。
②写真票, 受験票, 振替払込受付証明書貼付票	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。 写真(上半身・無帽・正面向きで、出願前3か月以内に撮影したもの)を写真票及び受験票の所定の位置に貼り付けてください。 <写真の大きさ:縦4cm×横3cm> 検定料を本学所定の振込用紙で振り込みのうえ、「振替払込受付証明書」を必ず受け取り、「振替払込受付証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。
③志望理由書	本研究科を志望した動機、入学後の研究計画及び本研究科修了後の将来の抱負を記載したもの(A4判2枚程度で任意様式)。
④卒業証明書	出身大学等が作成したもの。
⑤学士の学位授与証明書	出願資格(2)に該当する志願者で、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行したもの。
⑥成績証明書	出身大学等が作成し、厳封したもの。
⑦推薦書	本学所定の用紙に記入してください。
⑧職務経歴書	本学所定の用紙に記入してください。
⑨研究計画書	本学所定の用紙に記入してください。
⑩受験許可書	本学所定の用紙に、勤務先の所属長又はこれに準ずる者が記入してください。
⑪受験票等返送用封筒	郵便切手362円(速達料を含む。)を貼った長形3号封筒に、住所、氏名、郵便番号を明記してください。

⑫住所シール	住所シールに合格通知書および入学手続き書類を受け取る郵便番号、住所、氏名を記入してください。
⑬住民票等 (外国人志願者のみ)	日本に在住する外国人志願者は、市区町村長発行の住民票又は在留カードの写し(両面)等、在留資格が記載されたものを、その他の外国人志願者はパスポートの写しを提出してください。
⑭検定料	<p>30,000円</p> <p>本学所定の振込用紙を使用して、最寄りの銀行窓口又は郵便局(ゆうちょ銀行)窓口で振込みのうえ、「振替払込受付証明書」を必ず受け取り、「振替払込受付証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。(ATMは利用しないでください。また、手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。)</p> <p>「振替払込請求書兼受領証」は領収書となりますので、大切に保管しておいてください。</p> <p>※検定料は平成31年1月17日(木)～1月25日(金)までに振り込みをしてください。</p> <p>なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>(ア) 検定料を振り込んだが出願しなかった(出願書類を提出しなかった)場合</p> <p>(イ) 検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合</p> <p>(ウ) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合</p> <p>上記(ア)～(ウ)に該当する場合は、必ず工学部教務係(TEL 0857-31-6761)へ連絡してください。返還の際には、「振替払込受付証明書」又は「振替払込請求書兼受領証」が必要となる場合がありますので、大切に保管しておいてください。(返還方法等の詳細については、文書でお知らせします。)</p>

5. 入試方法

入学者の選抜は、出願書類及び面接の結果を総合して判定します。

6. 試験日及び試験場

試験日 平成31年 2月14日(木)

試験場 〒680-8552 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学工学部

試験室等については、試験前日午後3時から工学部正面玄関に掲示します。

日程等

コース	日時	科目等	備考
メタンハイドレート科学コース	13:00～	面接	学力検査は課さない。

7. 受験にあたっての留意事項

- (1) 試験当日、受験者は試験開始15分前までに試験室に入室してください。
- (2) 試験開始時刻に遅れた者は、係員に申し出て指示を受けてください。試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- (3) 試験当日、受験者は受験票を必ず持参し、試験の際には机の上に置いてください。なお、受験票を忘れた者は、係員に申し出て指示を受けてください。
- (4) 試験開始から終了までの間は退出を認めません。試験中の発病又は用便等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- (5) 携帯電話等は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。
- (6) 本学は、構内全面禁煙です。

8. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談について

障がい等のために、受験上及び修学上配慮を希望する者は、平成31年1月11日（金）までに、次の事項を記載した文書（様式自由）に医師の診断書又は障害者手帳の写しを添えて、鳥取大学工学部教務係へ提出してください。

なお、本研究科が必要と認めた場合には、本研究科において志願者又はその立場を代弁し得る者等との面談等を行います。また、上記期限後に、不慮の事故等により配慮が必要となった者は、その時点で速やかに相談してください。

- (1) 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号
- (2) 志望コース
- (3) 出身大学、学部、学科等
- (4) 障がいの種類・程度
- (5) 受験上特別な配慮を希望する配慮
- (6) 修学上特別な配慮を希望する配慮
- (7) 出身大学等でとられていた修学上及び生活上等の措置
- (8) 日常生活の状況

9. 合格発表

平成31年 3月 7日（木）11時

本学ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、本人あて「合格通知書」を郵送します。（<http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>）

なお、電話等による照会には一切応じません。

10. その他

大規模災害等の不測の事態により入学試験の予定通りの実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験時間の短縮や試験日時、入試方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合、対応を本学ホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

平成31年度
鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程工学専攻入学者選抜試験
(社会人特別入試)

入学志願票

		受験番号	※
志望コース	コース		
フリガナ		鳥取大学学生番号 (本学在学生のみのみ)	
氏名			
生年月日	昭和 平成 年 月 日生	性別	男 ・ 女
出願資格	国立 公立 私立 大学 学部 学科 短期大学 高等専門学校 専攻 昭和 ・ 平成 年 月 日 卒業 ・ 卒業見込 ・ 修了 ・ 修了見込		
連絡先	〒 — — 携帯電話 — — 電話 — —		
履歴書			
昭和・平成 年 月	高等学校卒業		
昭和・平成 年 月			
昭和・平成 年 月			
昭和・平成 年 月			
昭和・平成 年 月			
昭和・平成 年 月			

- 注 1. 記入にあたっては、必ずインク又はボールペン（黒又は青）を使用してください。
2. ※印の欄を除きすべて記入し、該当事項を○で囲んでください。
3. 履歴は、高等学校卒業から現在（卒業見込み等）までを空白期間が無いように記入してください。なお、記入欄が不足する場合は、適宜別様に記載してください。
(自宅学習・予備校等も、もれなく記入してください。)

平成31年度鳥取大学大学院
持続性社会創生科学研究科博士前期課程
工学専攻入学者選抜試験 **写真票**
(社会人特別入試)

受験番号	※
フリガナ	
氏名	
志望コース	コース

上半身・無帽・正面向き
出願3か月以内に撮影→

写真貼付
4 cm × 3 cm

平成31年度鳥取大学大学院
持続性社会創生科学研究科博士前期課程
工学専攻入学者選抜試験 **受験票**
(社会人特別入試)

受験番号	※
フリガナ	
氏名	
志望コース	コース

写真票と同一のもの→

写真貼付
4 cm × 3 cm

* 志望コースについてはコース一覧参照

(切り離さないでください)

平成31年度鳥取大学大学院
持続性社会創生科学研究科博士前期課程
工学専攻入学者選抜試験 (社会人特別入試)

振替払込受付証明書貼付票

- ◎日付印のある「振替払込受付証明書」を貼り付けてください。
(本人保管の「振替払込請求書兼受領証」は貼り付けないでください。)
- ・必ず銀行又は郵便局(ゆうちょ銀行)窓口で振り込んでください。
(ATMは利用しないでください)
 - ・「振替払込受付証明書」に日付印が無い場合は無効です。

〔社会人特別入試〕

推 薦 書

平成 年 月 日

鳥取大学大学院
持続性社会創生科学研究科長 殿

推薦者（所属・職名）

（氏 名） _____ 印

志願者氏名	
-------	--

志願者の業務年限・内容，将来の希望及び素質・人物等について記入してください。（記入後は厳封願います。）

（注） 推薦書の記入者は，勤務先の所属長又はこれに準ずる者で，本人を熟知し，職場において指導的立場にある者であること。

職務経歴書

平成 年 月 日

所属機関
(会社名等)
氏 名

印

職 歴	在職期間	勤務先	主な職務内容
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		

研究計画に関する過去の職務内容（1,000字以内）

研究業績等（論文、口頭などの発表があれば、その題名、発表機関、発表年月などを記入）

〔社会人特別入試〕

研 究 計 画 書

平成 年 月 日

所属機関
(会社名等)
氏 名

印

研究課題	
研究計画の概要（1,000字以内）	

(注) 作成にあたっては、指導を希望する教員と相談のうえ記入してください。

〔社会人特別入試〕

受 験 許 可 書

氏名

昭和 年 月 日生
平成

上記の者が、平成31年度鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程工学専攻入学者選抜試験を受験することを許可します。

平成 年 月 日

鳥取大学大学院
持続性社会創生科学研究科長 殿

所 在 地

所属機関
(会社名等)

所 属 長

印

Ⅲ. 入学手続等

1. 入学手続

入学手続きは平成31年3月13日（水）の予定です。

手続の方法等詳細については、合格通知書に同封して通知します。

(1) 入学料 282,000 円（予定額）

・納入方法については、合格者あて通知します。

(2) 授業料 年額 535,800 円〔前期分 267,900 円 後期分 267,900 円〕（予定額）

・納入時期は、前期は5月、後期は11月です。

・納入方法については、合格者あて通知します。

(注)ア 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

イ 入学料、授業料の免除（又は徴収猶予）を希望する場合は、入学手続時に納入しないでください。

ウ 入学料、授業料は予定額です。入学時及び在学中に改定があった場合は、改定後の入学料、授業料を納入していただくことになります。

2. 入学料免除（徴収猶予）及び授業料免除について

次のいずれかの条件に該当し、入学料又は授業料の納入が著しく困難と認められる場合は、本人の事前申請に基づき選考の上、入学料又は授業料が免除（全額又は半額）される制度があります。

(1) 経済的理由によって入学料又は授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合

(2) 入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合

(3) (2)に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

詳細については、学生部学生生活課奨学係（TEL（0857）31-5059・6776）へお問い合わせください。

3. 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

本学に入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

学生1人につき350万円以内を固定金利で利用でき、在学期間内は利息のみの返済とすることができます。

詳細については、日本政策金融公庫教育ローンコールセンター（0570-008656（ナビダイヤル））へお問い合わせください。

4. 奨学金制度について

独立行政法人日本学生支援機構等において、人物・学業とも優れ、かつ、健康であって、経済的理由により修学が著しく困難であると認められる者には、本人の申請に基づき選考の上、奨学金を貸与し、修学を援助する制度があります。

詳細については、学生部学生生活課奨学係（TEL（0857）31-5059・6776）へお問い合わせください。

5. 学生教育研究災害傷害保険制度

本学では入学後に大学生活を安心して過ごせるよう、学生教育研究災害傷害保険制度へ全員加入としています。保険料は2年間で1,750円です。民間の保険制度に比べてかなり安価な掛け金で傷害にあった際には補償されます。

詳細については、保健管理センター（TEL（0857）31-5065）へお問い合わせください。

(注) この保険は、正課中、課外活動中又は大学構内あるいは通学途中に被った不慮の事故で死亡、負傷した場合に支払われる傷害保険です。

6. 長期履修制度について

この制度は、職業を有している等の事情により、標準修業年限（2年間）を超えて一定の期間（最長4年間）にわたり計画的に教育課程を履修し、課程を修了することができるものです。

また、授業料は、3年間（又は4年間）で履修する場合は、2年間分を3年間（又は4年間）に分割して納めることとなります。

なお、長期履修制度の適用を希望する者は、入学手続き時に鳥取大学工学部教務係に申請してください。

IV. 出願資格審査

「本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者及び平成31年3月31日までに22歳に達する者」の出願資格審査について

一般入試の「1. 出願資格の(10)」又は、社会人特別入試の「1. 出願資格の(10)」に該当する者の出願資格審査は、次のとおり行います。

- (1) 上記に該当する者とは、次の①又は②を満たす者とします。
- ① 短期大学、高等専門学校を卒業し、科学・技術関係分野における業務経験を2年以上有する者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ② 短期大学、高等専門学校を卒業し、著書、学術論文、学術講演、学術報告及び特許等において学士卒業論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者
- (2) 上記(1)に該当する志願者は、それぞれ下記の期間に工学部教務係へ次の①～④の書類を持参又は郵送により提出してください。
- なお、郵送の場合は「書留」とし、封筒の表に「大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程工学専攻出願資格審査申請書類在中」と朱書してください。
- 審査の結果は、平成31年1月16日(水)に本人あてに郵送します。
- ◎出願資格審査書類受付期間
- 平成31年 1月 8日(火)から 1月11日(金)まで (必着)
- 受付時間は、9時から17時まで
- ① 入学試験出願資格審査調書(様式1)
 - ② 研究業績調書(様式2)(論文等がある場合は、別刷等を添付してください。)
 - ③ 短期大学又は高等専門学校の「卒業証明書」及び「成績証明書」
 - ④ 返信用封筒(郵便切手362円(速達料を含む。))を貼った長形3号封筒に、住所、氏名、郵便番号を明記したもの)
- (3) 出願資格審査の結果、出願資格を満たす者と認定された場合は、一般入試にあつては2ページの「3. 出願手続」、社会人特別入試にあつては6ページの「4. 出願手続」により、所定の手続を行ってください。

研 究 業 績 調 書

氏 名		志望コース	コース
-----	--	-------	-----

過去の研究又は職務内容（800字以内）

主要な論文等の一覧表

学術論文，研究発表・報告，特許等の名称	発行又は発表の 年月日	発行所，発表雑誌等又は 発表学会等の名称	備考（共著者名又は 共同発表者名）

- 注 1. 論文等は新しい年代から順に記載してください。また、学術論文等は、別刷又は写しを添付してください。
 2. この調書の記入欄が不足する場合は、適宜この様式で別紙を作成して記入してください。

「学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者」の出願資格審査について

一般入試の「1. 出願資格の(9)」又は、社会人特別入試の「1. 出願資格の(9)」に該当する者の出願資格審査は、次のとおり行います。

(1) 上記に該当する者とは、他大学院へ飛び入学した学生で本研究科への受験を希望する者

(2) 上記(1)に該当する志願者は、それぞれ下記の期間に工学部教務係へ次の①～④の書類を持参又は郵送により提出してください。

なお、郵送の場合は「書留」とし、封筒の表に「大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程工学専攻出願資格審査申請書類在中」と朱書してください。

審査の結果は、平成31年1月16日(水)に本人あてに郵送します。

◎出願資格審査書類受付期間

平成31年 1月 8日(火)から 1月11日(金)まで (必着)

受付時間は、9時から17時まで

① 入学試験出願資格審査調書(様式3)

② 大学院の在学証明書又は修了証明書

③ 在学していた大学の成績証明書

④ 返信用封筒(郵便切手362円(速達料を含む。))を貼った長形3号封筒に、住所、氏名、郵便番号を明記したもの)

(3) 出願資格審査の結果、出願資格を満たす者と認定された場合は、一般入試にあつては2ページの「3. 出願手続」、社会人特別入試にあつては6ページの「4. 出願手続」により、所定の手続を行ってください。

平成 3 1 年度
鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程工学専攻
入 学 試 験 出 願 資 格 審 査 調 書

フリガナ			
氏 名		志望コース	コース
		現住所	
生年月日	昭和 平成	年 月 日	
学 歴			
年 月 日	事 項		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
職 歴			
年 月 日	事 項		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
学会及び社会における活動等			
年 月 日	事 項		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		

(注) 学歴は高校卒業以降をもれなく記入してください。

V. 入学者の受入れの方針

【持続性社会創生科学研究科】

鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科（博士前期課程）では、持続性社会を創生するための知と実践の場を乾燥地と過疎地（地方）に象徴される限界的な地域として、地球規模の課題と地域の課題に対する幅広い理解のもとに、自らの専門性を活かして持続性社会の創生を担おうとする、以下の意識と意欲を持った入学者を求めています。

1. 専門分野において自ら課題を発見して解決するために必要な基礎学力を備えている人
2. 研究に対して積極的に取り組む意欲をもっている人
3. 高度な専門性を必要とする職業を担おうとする人

持続性社会創生科学研究科では、こうした入学者を国内外から受け入れるために、多様な入試方法によりその適性を確認します。

【工学専攻（博士前期課程）】

研究科の「入学者の受入れの方針」に加えて、工学専攻では工学分野の多様化するニーズに対応できる知識・技術を学ぶとともに、研究活動を通じて知識と技術の両者を調和させて一体化することのできる技術者・研究者を目指そうとする入学者を求めています。

VI. コース一覧※

※募集時点での予定であり、教員の異動等により変更になる場合があります。

○機械宇宙工学コース

機械宇宙工学コースでは、工学分野の多様なニーズに対応できる人材として、機械工学のみならず、航空宇宙、材料、電子、情報、環境などの様々な工学分野において、既存の枠にとらわれずに学際的な見地から技術開発を進めることができる高度な技術者及び研究者を養成する。さらに、高度な専門知識を修得させるとともに独創性のある研究に従事させることにより、主体的に問題解決に向けてリーダーシップを発揮できる人材を育成することを目的とするとともに、具体的には以下の教育目標を実施する。

- 1 幅広い機械工学の基礎知識や、宇宙工学のような様々な先端的かつ学際的工学分野の礎となる応用数学、力学、物理学などの基礎知識に裏付けられた、より高度な専門知識を身につける。
- 2 自然環境と人間社会の調和を考え、柔軟な発想と洞察力によって、大局的な観点から問題点を把握し、リーダーシップを発揮して、組織的に問題を解決できる力を身につける。

研究室名	指導教員
固体力学	小畑良洋, 岩佐貴史
材料工学	陳 中春, 音田哲彦
信頼性・設計工学	小野勇一, 西 遼佑
生産加工学	佐藤昌彦, 松野 崇
機械力学・メカトロニクス	小出隆夫, 田村篤敬
制御・ロボティクス	西田信一郎
熱エネルギー工学	酒井武治, 小田哲也
流体工学	川添博光, 松野 隆
非線形動力学・連続体力学	古川 勝
数理物性力学	石井 晃
計算理工学・物理計算工学	小谷岳生, 星 健夫
ナノシステム解析学・分子流体力学	松岡広成, 土井俊行
生体システム解析学・再生可能エネルギー	後藤知伸, 中井 唱, 原 豊

○情報エレクトロニクスコース

20 世紀に発明された携帯電話、インターネット、ロボットなどが、21 世紀に入り、身近なものとなっている。これは、小型化、高速化、高機能化に代表される情報エレクトロニクス分野における技術の進歩によるものである。この分野は、マイクロエレクトロニクス、コンピュータ、人工知能、医療エレクトロニクス、オプトエレクトロニクスなど、多岐にわたっている。これらは独立に発展しているのではなく、互いに深く関連しており、将来のわが国の高度電子情報社会を支える基盤技術となるものである。各専門分野は更なる進展とともに、総合化による進展が望まれており、加えて、従来以上に数学や物理学のような基礎的科目の深い理解も必要となってきた。

このような社会的な要請に応えるため、基礎から応用に渡る研究と教育を行うと同時に、関連分野の広い見識を深め、独創的技術の開発と研究を担うことのできる人材を養成する。

研究室名	指導教員
知能システム制御	竹森史暁, 櫛田大輔
計測制御システム	横田孝義, 有井士郎
社会情報システム	川村尚生, 高橋健一
計算機応用	菅原一孔
自然言語処理	村田真樹, 村上仁一
数理情報科学	吉村和之, 清水忠昭
応用計算知能	木村周平, 徳久雅人
メディア理解	岩井儀雄, 西山正志
ヒューマン情報工学	中川匡夫
システムデザイン	近藤克哉, 三柴敦
情報通信工学	伊藤良生, 笹岡直人
電気システム	中西功, 西村亮
電子物理工学	大観光徳, 大木誠
光半導体工学	市野邦男, 阿部友紀
マイクロデバイス工学	李相錫

○化学バイオコース

化学工業では、質的な優位性に主眼をおいて新たな工業価値の創造への動きが2つの方向で試みられている。1つは原子や分子のレベルで物質・材料を精密設計するマテリアルサイエンスであり、もう1つは生物を活用して物質生産をはかるバイオテクノロジーである。一般に学問上あるいは技術上の大きなブレークスルーは、2つの分野が結びついたときに起こることが多いといわれている。新技術創出の基礎となる大学院の研究、特に多くの学際領域をもつ化学においては、異なる分野との結びつきがますます重要になっている。最近、生体现象の機構の主要部分は、分子的相互作用による分子識別に由来するとされ、生命観と物質観との壁はなくなりつつあり、それとともに化学と生物学は融合しつつある。本専攻はこのような背景のもとに、化学と生物に基礎をおく物質変換・生産の分野を体系的にとらえ、従来の化学工業における基幹的技術はもちろんのこと、物質生産にかかわる微生物学や遺伝子工学の分野も入れた、新しい化学技術を担う人材を育成するための研究教育を行う。

研究室名	指導教員
有機合成化学	野上敏材
有機材料化学	齋本博之, 伊福伸介
グリーン触媒化学	片田直伸, 辻 悦司, 菅沼学史
無機材料化学	増井敏行
応用電気化学	坂口裕樹, 薄井洋行
分子集積化学	松浦和則
無機元素化学	南条真佐人
生物機能開発工学	大城 隆, 鈴木宏和, 八木寿梓
蛋白質工学	溝端知宏
生物有機化学	木瀬直樹, 櫻井敏彦
生体触媒工学	岡本賢治, 原田尚志
構造生物学	永野真吾, 日野智也

○社会システム土木コース

社会基盤整備の目的は、各種の施設を計画・建設・維持管理して、豊かで文化的な社会環境を実現することにあるが、その基本的な考え方は、効率優先から環境との調和を重視する方向へと移りつつある。

博士前期課程（２年間）では、高度な専門知識・技術の教授と高度な教育研究により、社会資本の整備、安全で安心な地域の創造と活性化、さらには地球環境の保全に関する情報を社会システムの的に分析検討して、快適でかつ活力のある社会を創造するためのハードウェアとソフトウェアの方法論を追及し、これを幅広く実践して快適で豊かな社会を創造していく技術者・研究者を育成することを目的とする。

研究室名	指導教員
構造工学	谷口朋代, 小野祐輔
水工学	檜谷 治, 三輪 浩
建設材料学	黒田 保, 吉野 公
海岸工学	黒岩正光, 梶川勇樹
土質工学	中村公一
施工学	西村 強, 河野勝宣
地圏環境工学	香川敬生, 塩崎一郎
建設環境工学	浅井秀子
経営システム	伊藤弘道, 小柳淳二
公共システム	谷本圭志, 土屋 哲
都市計画	福山 敬, 桑野将司
防災計画	太田隆夫
環境計画	星川淑子, 増田貴則

○メタンハイドレート科学コース

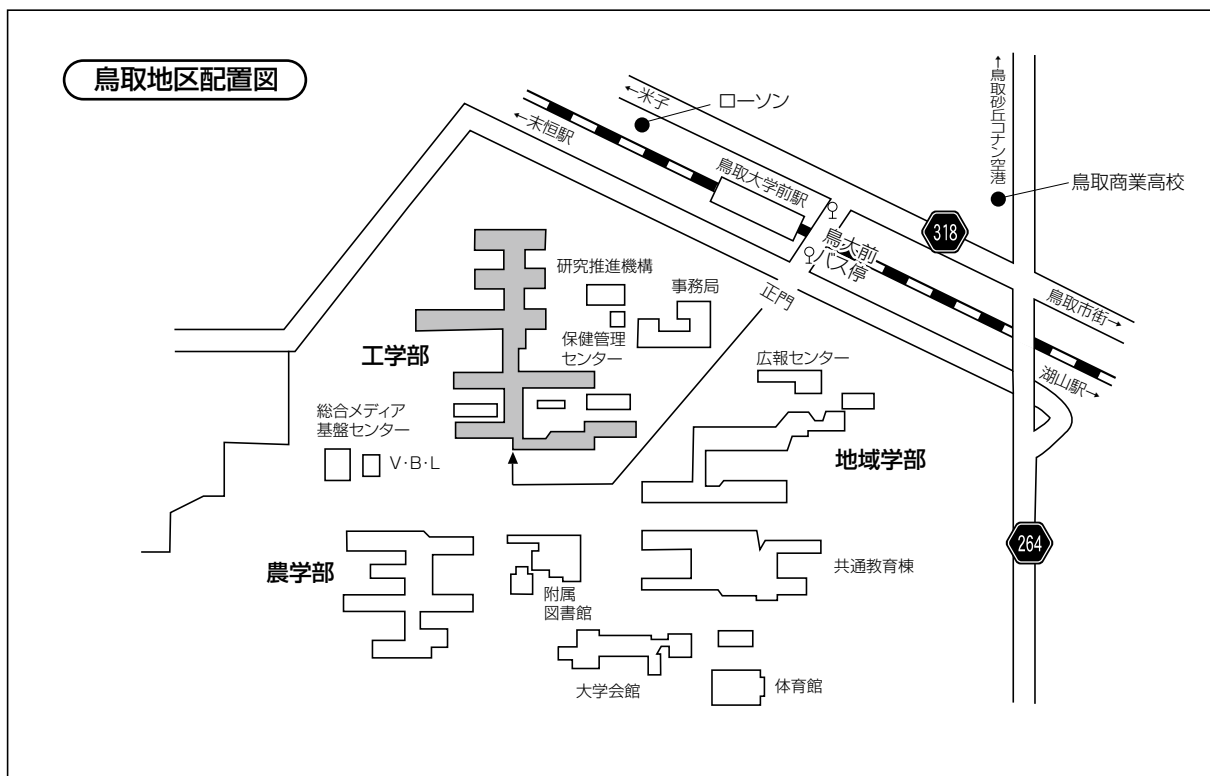
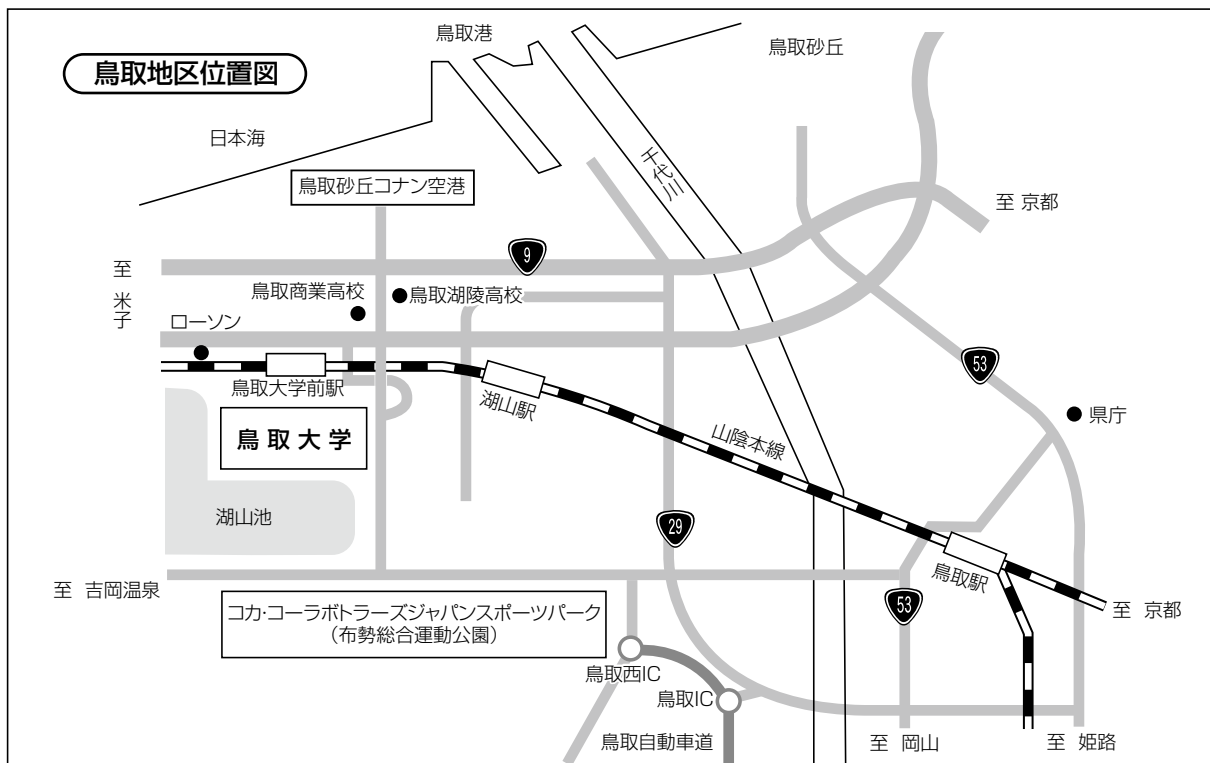
日本海に分布する表層型等のメタンハイドレートを対象に、天然ガス資源としての活用に向けて必要となるメタンハイドレートの物理化学、賦存海域の海洋地質学、水産資源を含む環境影響の評価、土木工学等の分野横断的な知識を習得するとともに、調査船による海洋実習を行い、メタンハイドレート資源の開発を担う人材として必要な知見と能力を身に付ける。

研究室名	指導教員
メタンハイドレート科学	海老沼孝郎

試験場案内

鳥取地区（工学部）試験場への道順

- (1) J R 鳥取大学前駅で下車すぐ
- (2) J R 鳥取駅北口バスターミナルからバスを利用し、鳥大前下車（所要時間約30分）
- (3) 鳥取砂丘コナン空港からタクシーで約5分、徒歩約30分
 ※飛行機他、公共交通機関を利用の場合は、天候の不順等による遅延・欠航・運休にご留意願います。



受験に関する問い合わせ先

鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科
博士前期課程工学専攻

〒680-8552 鳥取市湖山町南4丁目101番地

鳥取大学工学部教務係 (TEL 0857-31-6761)

E-mail : en-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp